

第5章 産業・経済

◆施策体系

資源・特性を活かし産業の活性化やにぎわいの創出を進めます	1 農業
	1 生産基盤の整備推進
	2 経営基盤の強化
	3 農のあるまちづくりの推進
	2 商業
	1 魅力ある商業の振興
	2 経営基盤の強化
	3 商業環境の整備
	3 工業
	1 生産基盤の整備
	2 付加価値向上支援
	3 地域に根ざした産業の育成支援
	4 観光
	1 観光情報発信の充実
	2 観光資源の整備・活用
5 労働・雇用環境	
1 就労支援の充実	
2 勤労者福祉の向上	
3 労働環境の改善	

第1節 農業

～ 農業が活性化し、農業者と市民が共栄するまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	産業振興ビジョン策定事業	産業振興課	指標	既存	H29	7,486	
			期間: H28～H29		H30		
	概要	所沢市第6次総合計画の策定にあわせて、平成29年度に産業政策の今後の方向性を示すビジョンを策定する。なお、平成28年度に実施した事業者に対するアンケート調査、産業団体との懇談会・個別ヒアリング等を基礎的情報とする。				H31	
						H32	
優先	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点	新規	H29	534	
			期間: H29～		H30	2,084	
	概要	「ところざわサクラタウン」の完成や東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を見据え、所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援することにより、地域経済の活性化や所沢ブランドの創造を図る。				H31	2,084
						H32	1,550
重要	農商工連携きっかけづくり事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点	既存	H29	120 ※産業振興課にて計上	
	地域産業活性化基金事業	産業振興課		既存	H29	592	

5-1-1 生産基盤の整備推進

(千円)

優先	狭山茶日本農業遺産推進事業	農業振興課		新規	H29	1,559	
			期間: H29～H32		H30	1,039	
	概要	狭山茶の「日本農業遺産」への認定を目指すとともに、「自園・自製・自販」という特色あるシステム(6次産業)を打ち出すことにより、狭山茶産地の認知度を高め一層のブランド化を図るものである。				H31	50
						H32	50
	武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進事業	農業振興課		新規	H29	1,100	
			期間: H29～H32		H30	100	
	概要	「農業遺産」への認定を通じて、将来に受け継がれるべき伝統的な農業システムとしての武蔵野の落ち葉堆肥農法を広く発信することを目指すとともに、平地林の育成と落ち葉堆肥を利用した伝統的農法の継続を推進するものである。				H31	100
						H32	100
	農業基盤整備推進事業	農業振興課		既存	H29	172	
			期間: H21～		H30	4,037	
	概要	農用地の有効利用による生産性の向上を図るため、農業基盤(農道)の維持管理を実施するものである。				H31	257
						H32	257
農地利用状況調査・遊休農地指導事業	農業委員会事務局	指標	既存	H29	137		
		期間: H11～		H30	137		
概要	農地法で定められた市内全域の農地利用状況調査を行い、農業従事者の高齢化や後継者不足等の理由により、遊休農地や遊休農地になりうる恐れのある農地について、除草や耕作再開の指導、利用意向調査の実施及び新たな担い手への貸し付け等の促進を図る。				H31	137	
					H32	137	
所沢市農地サポート事業	農業委員会事務局	指標	既存	H29	0		
		期間: H22～		H30	0		
概要	農業従事者の高齢化や後継者不足により増加する遊休農地を解消するため、農地の貸借の情報を農地サポート情報台帳に登録し、農業者や新規就農者等が閲覧することにより農地活用の橋渡しをし、新たな担い手となる農業者への利用集積を図る。				H31	0	
					H32	0	
「農委だより」発行事業	農業委員会事務局		既存	H29	594		
		期間: S53～		H30	594		
概要	農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会の活動や展開する事業、農業についての情報を広く農業者に周知するため、農業委員会の広報誌「農委だより」を年2回発行し、いるま野農業協同組合を通じ、市内農業者等に戸別配布する。あわせて市ホームページにも掲載する。				H31	594	
					H32	594	

優先	農地基本台帳情報整備事業	農業委員会事務局	既存	H29	2,549
			期間:H27~	H30	未定
	概要	農地法の一部改正により法定化された「農地台帳の作成及び公表」に対応するため、農地基本台帳システムを運用し農地情報の整備を図るもので、県の補助金(機構集積支援事業費)により臨時職員1名の雇用財源として進める。		H31	未定
				H32	未定

重要	環境にやさしい農業推進事業	農業振興課	既存	H29	1,200
	環境保全型農業支援交付金交付事業	農業振興課	既存	H29	800

5-1-2 経営基盤の強化

(千円)

優先	新規就農円滑化推進事業	農業振興課	既存	H29	1,901
			期間:H27~H31	H30	508
	概要	担い手の確保が重要課題となっていることから、新たな農業の担い手となる新規就農者に対し、農地の賃借料及び農業機械の導入経費の一部を補助することにより、初期投資の負担軽減や就労時間の短縮、農作業の効率化等、経営の早期安定化を図るものである。		H31	318
				H32	
	農業者年金推進事業	農業委員会事務局	既存	H29	38
			期間:S45~	H30	38
			H31	38	
			H32	38	

重要	営農開始給付金事業	農業振興課	既存	H29	15,000
	農地所有適格法人等支援事業	農業振興課	既存	H29	107
	認定農業者等経営改善推進事業	農業振興課	既存	H29	14,400
	家畜防疫対策事業費補助事業	農業振興課	既存	H29	900
	農業・農村パートナーシップ推進事業	農業振興課	既存	H29	180
	農業経営基盤強化資金利子助成事業	農業振興課	既存	H29	35
	病虫害防除対策事業	農業振興課	既存	H29	1,620
	認定農業者育成事業	農業振興課	既存	H29	90
	農業後継者育成確保推進事業	農業振興課	既存	H29	530
	農業後継者経営改善推進事業	農業振興課	既存	H29	6,750
	大学との交流による都市農業振興事業	農業振興課	既存	H29	170

5-1-3 農のあるまちづくりの推進

(千円)

最優先	地産地消推進事業	農業振興課	重点 指標	既存	H29	4,160
			期間:H15~	H30	4,457	
	概要	市内で生産された安全・安心な農畜産物のPR及びイメージアップを図り、消費拡大を目指す。また、学校給食への利用や直売イベント「採れたて！農産物直売とことこ市」などの事業により、多くの市民に地元農業への理解を図り、地域内流通を進めるものである。		H31	4,187	
				H32	4,187	

重要	体験学習型所沢農産物PR事業	農業振興課	既存	H29	0
	体験農場利用者ステップアップ事業	農業振興課	既存	H29	315
	体験農場推進事業	農業振興課	既存	H29	1,791
	ところざわ新茶まつり開催事業	農業振興課	既存	H29	220
	農業祭開催事業	農業振興課	既存	H29	500

◆◇◆計画期間における目標指標

農地サポート事業の実績

農業委員会事務局

H25		H27	H28	H29	H30
現状値	3.4	2	2	2	2
目標値					
実績値		1	未確定		



【説明】 農地流動化の度合いを示す指標です。
 現状値は、平成25年度に農地サポート事業により農地の流動化を図った面積です。
 目標値は、毎年度2haの農地の流動化をめざすものです。

新規就農者数

農業委員会事務局

H25		H27	H28	H29	H30
現状値	0	2	2	2	2
目標値					
実績値		3	3		



【説明】 新規就農者支援に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度に本市において新規就農(営農)した人数です。
 目標値は、毎年度2人の新規就農者をめざすものです。



新茶まつり



農業体験

第2節 商業

～ 活力とにぎわいにあふれた魅力ある商店街が身近にあるまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	産業振興ビジョン策定事業	産業振興課	指標	既存	H29	7,486
			期間: H28～H29		H30	
	概要	所沢市第6次総合計画の策定にあわせて、平成29年度に産業政策の今後の方向性を示すビジョンを策定する。なお、平成28年度に実施した事業者に対するアンケート調査、産業団体との懇談会・個別ヒアリング等を基礎的情報とする。			H31	
					H32	
優先	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点	既存	H29	534
			期間: H29～		H30	2,084
	概要	「ところざわサクラタウン」の完成や東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を見据え、所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援することにより、地域経済の活性化や所沢ブランドの創造を図る。			H31	2,084
					H32	1,550
重要	農商工連携きっかけづくり事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点	既存	H29	120 ※産業振興課にて計上
	地域産業活性化基金事業	産業振興課		既存	H29	592

5-2-1 魅力ある商業の振興

(千円)

優先	魅力ある商店街創出支援事業	商業観光課	重点	指標	既存	H29	42,367
			期間: S57～		H30	43,000	
	概要	地域の特性を生かした魅力ある商店街づくりを推進することにより、商店街の振興と活性化を図るため、商店街が実施する施設整備や共同事業、街路灯等の電気料について補助金を交付するものである。			H31	43,000	
					H32	43,000	
重要	所沢商工会議所補助金	産業振興課		既存	H29	13,000	
	中心市街地商業活性化事業(野老澤町造商店負担金)	商業観光課	重点	既存	H29	5,000	
	ところざわまつり支援事業	商業観光課	重点	既存	H29	4,000	
	空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業	商業観光課		指標	既存	H29	2,400
	中心市街地にぎわい創出支援事業	商業観光課		既存	H29	600	
	所沢商店街連合会補助金	商業観光課		既存	H29	210	
	ソラバル開催事業	商業観光課	重点	既存	H29	0	

5-2-2 経営基盤の強化

(千円)

重要	新規創業ビジネスプランコンペ事業	産業振興課	重点	既存	H29	*事業費は「5-3-1」と同事業
	新規開業(創業)支援推進事業	産業振興課	重点	既存	H29	*事業費は「5-3-1」と同事業
	中小企業融資事業	産業振興課		既存	H29	*事業費は「5-3-2」と同事業
	中小企業等協同組合資金融通利子補給事業	産業振興課		既存	H29	*事業費は「5-3-2」と同事業
	商業経営者グループ研究補助事業	商業観光課		既存	H29	400

5-2-3 商業環境の整備

(千円)

最優先	旧コンポストセンター跡地利活用事業	商業観光課		新規	H29	32,000
			期間: H29～		H30	未定
	概要	「COOL JAPAN FOREST構想」の拠点となる「(仮称)ところざわサクラタウン」の周辺環境整備事業の一環として、旧コンポストセンター跡地を市の特産物PR・販売拠点及び駐車場として整備し、市の魅力を発信するものである。			H31	未定
					H32	未定

(千円)

重要	市営駐車場管理事業	商業観光課			既存	H29	7,370
	大規模小売店舗出店協議事業	商業観光課			既存	H29	0
	銀座通り通信管敷設事業	商業観光課			既存	H29	287

◆◇◆計画期間における目標指標

市内小売業の年間商品販売額		商業観光課					
現状値	H24	目標値	H27	H28	H29		H30
	2,574		2,574	2,574	2,800		2,800
単位: 億円		実績値	2,574	2,574			

【説明】 商業振興に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、市内小売業の年間商品販売額(平成24年経済センサス)です。
 目標値は、平成30年度までに2,800億円をめざすものです。(経済センサスは5年毎の調査の予定)

商店街空き店舗活用実績数		商業観光課					
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29		H30
	3		3	3	3		3
単位: 店		実績値	1	1			

【説明】 商店街の活性化の度合いを示す指標です。
 現状値は、「空き店舗活用・新規創業支援出店補助金交付要綱」に基づき、市内の事業者または個人が商店街の空き店舗に出店した数です。
 目標値は、毎年度3店舗の活用をめざすものです。

中心市街地活性化イベント



サンタを探せ!



野老澤行灯廊火

第3節 工業

～ 個性豊かで、競争力のある企業が発展できるまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	産業振興ビジョン策定事業	産業振興課	指標	既存	H29	7,486
			期間: H28～H29		H30	
	概要	所沢市第6次総合計画の策定にあわせて、平成29年度に産業政策の今後の方向性を示すビジョンを策定する。なお、平成28年度に実施した事業者に対するアンケート調査、産業団体との懇談会・個別ヒアリング等を基礎的情報とする。			H31	
					H32	
優先	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点	既存	H29	534
			期間: H29～		H30	2,084
	概要	「ところざわサクラタウン」の完成や東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を見据え、所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援することにより、地域経済の活性化や所沢ブランドの創造を図る。			H31	2,084
					H32	1,550
重要	農商工連携きっかけづくり事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点	既存	H29	120 ※産業振興課にて計上
	地域産業活性化基金事業	産業振興課		既存	H29	592

5-3-1 生産基盤の整備

(千円)

優先	企業誘致活動推進事業	産業振興課		既存	H29	420
			期間: H24～		H30	420
	概要	産業導入・集積により地域経済を活性化し、税収増と雇用の創出が求められている。世界的規模で繰り広げられる激しい地域間競争に打ち勝つためには、効率的、体系的な戦略が求められる。			H31	420
					H32	420
重要	企業立地支援事業	産業振興課		既存	H29	45,882
	環境事業団建設譲渡資金利子補給事業	産業振興課		既存	H29	3,601
	中小企業等協同組合相互扶助補助事業	産業振興課		既存	H29	2,000
	新規創業ビジネスプランコンペ事業	産業振興課	重点	既存	H29	620
	新規開業(創業)支援推進事業	産業振興課	重点	既存	H29	1,350

5-3-2 付加価値向上支援

(千円)

重要	所沢商工会議所補助金	産業振興課		既存	H29	*事業費は「5-2-1」と同事業
	中小企業経営情報化推進事業	産業振興課		既存	H29	150
	中小企業融資事業	産業振興課		既存	H29	6,300
	中小企業等協同組合資金融通利子補給事業	産業振興課		既存	H29	5,335

5-3-3 地域に根ざした産業の育成支援

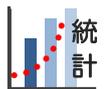
(千円)

最優先	三世同居リフォーム資金補助事業	産業振興課	重点	既存	H29	3,000
			期間: H27～		H30	3,000
	概要	三世同居を推進することによる高齢者の孤立防止や子育て支援、ひいては家族の絆の再生と定住促進を図るとともに住宅関連産業を中心とした地域産業の活性化を図ることを目的とする。			H31	3,000
					H32	3,000
重要	地域資源活用・ものづくり総合支援補助事業	産業振興課	重点	既存	H29	2,000
	所沢人形協会補助金	産業振興課		既存	H29	60
	住宅リフォーム資金補助事業	産業振興課		既存	H29	7,000

◆◆◆計画期間における目標指標

製造品出荷額 産業振興課

		H24	産業振興課			
			H27	H28	H29	H30
現状値	目標値	1,499	1,700	1,800	1,900	2,000
	実績値	1,628 (H26)	未確定	/	/	/



※H27は工業統計調査が行われておらず、最新の製造品出荷額は、H28.6の経済センサ
 活動調査となり、結果はH29.5頃公表されます。

【説明】 工業振興策に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、市内の事業所等が製造した製品の平成24年の年間出荷額(工業統計調査)です。
 目標値は、平成30年度までに2,000億円をめざすものです。

事業所あたり償却資産課税標準額(機械及び装置)
(3か年平均) 産業振興課

		H25	産業振興課			
			H27	H28	H29	H30
現状値	目標値	13,549	14,100	14,400	14,700	15,000
	実績値	13,130 (H25~27 の平均)	13,198 (H26~28 の平均)	/	/	/



【説明】 事業の拡大発展のための設備投資の状況(水準)を示す指標です。
 現状値は、事業所あたりの償却資産課税標準額(法人分の機械及び装置)の平成23年度から平成25年度ま
 での平均です。
 目標値は、平成30年度までに15,000千円をめざすものです。



新規創業ビジネスプランコンペの様子

第4節 観光

～ 魅力ある地域の資源を発信し、多くの人々が集うまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	旧コンポストセンター跡地利活用事業	商業観光課		新規	H29	32,000
			期間: H29～		H30	未定
	概要	「COOL JAPAN FOREST構想」の拠点となる「(仮称)ところざわサクラタウン」の周辺環境整備事業の一環として、旧コンポストセンター跡地を市の特産物PR・販売拠点及び駐車場として整備し、市の魅力を発信するものである。			H31	未定
					H32	未定
産業振興ビジョン策定事業	産業振興課		指標 既存	H29	7,486	
		期間: H28～H29		H30		
概要	所沢市第6次総合計画の策定にあわせて、平成29年度に産業政策の今後の方向性を示すビジョンを策定する。なお、平成28年度に実施した事業者に対するアンケート調査、産業団体との懇談会・個別ヒアリング等を基礎的情報とする。			H31		
				H32		
優先	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点	既存	H29	534
			期間: H29～		H30	2,084
	概要	「ところざわサクラタウン」の完成や東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を見据え、所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援することにより、地域経済の活性化や所沢ブランドの創造を図る。			H31	2,084
				H32	1,550	
重要	農商工連携きっかけづくり事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点	既存	H29	120 ※産業振興課にて計上
	地域産業活性化基金事業	産業振興課		既存	H29	592

5-4-1 観光情報発信の充実

(千円)

最優先	外国人観光客受入整備事業	商業観光課		指標 新規	H29	4,556
			期間: H29～		H30	3,656
	概要	「COOL JAPAN FOREST構想」と2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催により外国人観光客の増加が見込まれることから、インバウンド対策としてハード・ソフト両面から環境整備を行うものである。			H31	1,800
					H32	1,800
優先	観光コンシェルジュ事業	商業観光課		既存	H29	236
			期間: H26～		H30	236
	概要	市民や所沢へ訪れる方に対し、市内の文化・歴史・観光スポット等を紹介できる市民ボランティアを養成し、コンシェルジュとして活動していただくものである。			H31	236
					H32	236
	ロケーションサービス事業	商業観光課	重点	指標 既存	H29	209
			期間: H27～		H30	209
概要	所沢市におけるロケーション撮影が円滑に行われる環境を整え、映像制作活動の誘致及び支援を通じ、地域振興及び地域経済の活性化を図るものである。			H31	209	
				H32	209	
重要	所沢市イメージマスコット「トコロん」活用事業	商業観光課		既存	H29	2,676
	ホームタウン推進事業(プロスポーツ支援)	商業観光課	重点	既存	H29	0
	所沢市観光大使事業	商業観光課	重点	既存	H29	120
	観光情報発信事業	商業観光課	重点	指標 既存	H29	1,454
	観光振興対策事業	商業観光課		既存	H29	2,370
	観光魅力発信事業	商業観光課		既存	H29	4,560

5-4-2 観光資源の整備・活用

(千円)

優先	観光拠点等施設整備事業	商業観光課	指標	既存	H29	8,995
			期間: H26~		H30	10,609
	概要	市所有の観光施設等の維持管理を行うことにより、市内外から訪れる観光客の利便性向上を図るとともに、名所づくりの実施などを通じて観光拠点の整備を進め、観光客の増加を図るものである。			H31	8,995
					H32	8,995

◆◆◆計画期間における目標指標

商業観光課フェイスブックの閲覧者数		商業観光課				
	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	107		140	160	180	200
	単位:千人	実績値	344	未確定		

【説明】 所沢の観光情報への関心度を示す指標です。
現状値は、平成25年度に商業観光課フェイスブックを閲覧した人数です。
目標値は、平成30年度までに200千人をめざすものです。

観光客数		商業観光課				
	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	5,739		6,100	6,400	6,700	7,000
	単位:千人	実績値	6,089	未確定		

【説明】 観光に関する取り組みの成果を測る指標です。
現状値は、平成25年に市内を訪れた観光客数(観光入込客統計調査)です。
目標値は、平成30年までに7,000千人をめざすものです。



ところざわまつり



焼だんご

第5節 労働・雇用環境

～ 地域で安心して働ける環境があり、充実した就労支援が受けられるまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	産業振興ビジョン策定事業	産業振興課	指標	既存	H29	7,486	
			期間：H28～H29		H30		
	概要	所沢市第6次総合計画の策定にあわせて、平成29年度に産業政策の今後の方向性を示すビジョンを策定する。なお、平成28年度に実施した事業者に対するアンケート調査、産業団体との懇談会・個別ヒアリング等を基礎的情報とする。				H31	
						H32	
優先	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点	既存	H29	534	
			期間：H29～		H30	2,084	
	概要	「ところざわサクラタウン」の完成や東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を見据え、所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援することにより、地域経済の活性化や所沢ブランドの創造を図る。				H31	2,084
						H32	1,550
重要	地域産業活性化基金事業	産業振興課		既存	H29	592	

5-5-1 就労支援の充実

(千円)

重要	就業援助技能講習事業	産業振興課		既存	H29	924
	職業訓練法人補助金	産業振興課		既存	H29	90
	所沢地区雇用対策協議会補助金	産業振興課		既存	H29	150
	技能功労者及び障害者雇用優良事業所表彰事業	産業振興課		既存	H29	183
	内職相談事業	産業振興課		既存	H29	1,641
	障害者雇用推進企業支援事業	産業振興課		既存	H29	750
	就業支援相談事業	産業振興課		既存	H29	0
	就労チャレンジ支援事業	産業振興課		既存	H29	20

5-5-2 勤労者福祉の向上

(千円)

重要	中小企業退職金共済掛金等補助事業	産業振興課		既存	H29	9,500
	ラーク所沢運営事業	産業振興課		既存	H29	30,183
	勤労者福祉推進事業	産業振興課		既存	H29	10,004
	勤労者等貸付事業	産業振興課		既存	H29	1,148
	労働セミナー開催事業	産業振興課		既存	H29	141

5-5-3 労働環境の改善

(千円)

重要	一般労働相談事業	産業振興課		既存	H29	156
	所沢労働基準協会補助金	産業振興課		既存	H29	40
	勤労者団体補助金	産業振興課		既存	H29	639

◆◇◆計画期間における目標指標

就労チャレンジ支援事業による就職者数		産業振興課				
	H25	H27	H28	H29	H30	
現状値	175	175	175	175	175	➡
目標値		175	175	175	175	
	単位：人	実績値	233	未確定		
【説明】 就労支援に関する取り組みの成果を測る指標です。 現状値は、国と一体的に実施している所沢市就労チャレンジ支援事業による平成25年度の就職者数です。 目標値は、毎年度新規就職者数175人以上をめざすものです。						

中小企業退職金共済掛金等補助制度の新規利用事業主数		産業振興課				
	H25	H27	H28	H29	H30	
現状値	16	16	16	16	16	➡
目標値		16	16	16	16	
	単位：事業主	実績値	23	26		
【説明】 勤労者福祉に関する取り組みの成果を測る指標です。 現状値は、所沢市中小企業退職金共済掛金等補助制度(加入後3か年の補助金交付)の平成25年度の新規利用事業主数です(他の退職金制度からの移行事業主は対象外)。 目標値は、毎年度16事業主の新規利用をめざすものです。						

